



懐かしい品々の中から、お気に入りの一品を探す来場者

— 「塩屋古物市」が開催 —

小川町商店街に古物ファン集う

5/23・24 小川町商店街で塩屋古物市が開催され、多くの来場者でにぎわいました。これは、古い街並みや建物を生かす目的で(一社)kiteが毎年開催しているもので、県内外から約30店の古物店や飲食店が出店。来場者は古物が持つ歴史や魅力に触れながら、思い思いに買い物を楽しんでいました。



献穀米栽培者の堀川さん夫妻と末松市長(写真中央)

— けんこくさいでんきよめはらいさい は しめさい
— 献穀斎田清祓祭・播種祭 —

宇城市では30年ぶりの開催

5/23 豊野町上郷で令和8年度宇城地域献穀事業の「献穀斎田清祓祭・播種祭」が執り行われました。献穀事業は、新嘗祭に献上する米を栽培する伝統行事で、市での開催は平成8年度以来30年ぶり。献穀米栽培者に選ばれた堀川博史さん・真奈美さん夫妻らが種もみをまき、五穀豊穡と作業の安全、秋の豊かな実りを祈願しました。



末松市長から種を受け取る児童

— 令和8年度「人権の花」運動の伝達式 —

思いやりの心を育む

5/19 花の種子を子どもたちが協力して育てることにより、豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を育てることを目的に、松橋小学校で「人権の花」運動の伝達式が行われました。末松市長や熊本地方方法務局宇土支局の盛武美智子局長らが「愛情を込めて育ててください」と花の種やプランターなどを児童に手渡しました。



チャレンジサーブでファンとの交流を深める選手たち

— フォレストリーヴズ熊本ファン感謝祭 —

日頃の応援に感謝を込め、ファンと交流

5/17 旧豊野小体育館でフォレストリーヴズ熊本ファン感謝祭が昨年度に引き続き開催され、約70人のファンが参加しました。これはいつもチームを応援してくれるファンへの感謝を伝え、交流することを目的としたもの。チャレンジサーブや抽選会、サイン会などが行われ、参加者は選手との交流に笑みがこぼれました。

ようこそ市長室へ



農林水産省経営局長賞を受賞

5/11 第64回全国青年農業者会議で、(写真左から)古石 恭介さん(三角町)、今村和弘さん(不知火町)、坂本晃之助さん(不知火町)、が地域活動部門で農林水産省経営局長賞を受賞し、市長を訪問。福祉事業所と連携した農福連携の取り組みが高く評価されました。



法務大臣感謝状が贈られました

4/28 人権擁護委員を24年間務め、地域の人権啓発や相談活動に尽力してきた宮川晴子さん(三角町)に法務大臣感謝状の伝達式が市役所で、末松市長立会の下、行われました。(写真左から)末松市長、宮川さん、盛武美智子熊本地方方法務局宇土支局長



館内には弦楽四重奏の音色が広がりました

— 平成音大 弦楽アンサンブルコンサートを開催 —

海辺に響く弦楽の調べ

5/23 三角東港海のピラミッドで、平成音楽大学による弦楽アンサンブルコンサートが開催されました。会場ではクラシックの名曲が演奏され、来場者は美しい音色に聴き入っていました。スナメリ JB's や宇賀岳鬼岩太鼓、大道芸のステージ、キッチンカーが並び、市内外から訪れた多くの人でにぎわいました。



©2010熊本県くまモン
2026年5月22日撮影

(株)サンマルク HD 藤川祐樹代表取締役社長(写真右から3番目)

— 「サンマルクファーム」で小麦の収穫祭 —

自社商品で使用するために

5/22 国内外で外食チェーンを展開する(株)サンマルクホールディングスは、松橋町浅川地区で小麦の収穫祭を開催しました。約6.5ヘクタールの農地で小麦を栽培し、食料の国内自給率向上を目指します。末松市長は、「この取り組みが稼げる農業のモデルとなることに期待したい」と話しました。